

中項目ごとの検証・確認における論点整理

自己評価の区分		判断の目安
IV	年度計画を上回っている	計画の実施状況が100%超
III	概ね年度計画どおり実施している	計画の実施状況が90%超100%以下
II	年度計画を下回っている	計画の実施状況が60%超90%以下
I	年度計画を大幅に下回っている	計画の実施状況が60%以下

地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院

項目No.	H29年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		評価委員会の検証							
		<ul style="list-style-type: none"> 特に進捗した取組 その他の主な取組 今後の課題・問題点 (●) 	自己評価	論点	検証(案)						
1	<p>2 医師、看護師、コメディカル等の医療従事者の確保</p> <p>より質の高い医療を安定的に提供するため、医師・看護師・コメディカル等医療従事者の必要数確保及び定着を図る。</p> <p>特に医師の勤務条件を緩和するため医師確保と医師定着化の取組として、次の事項等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 下呂温泉病院勤務医師や岐阜大学地域医療医学センター医師等が地域の教育研究を实践する場として設置した地域医療研究研修センターにおいて、地域医療を志す医師の養成 定年を迎えた医師のうち、質の高い医療の提供に寄与すると認められる者の再雇用 インターネットや医学専門誌などのメディアの積極的活用による医師の公募 県民ニーズに柔軟かつ迅速に対応できるよう非常勤医師を活用 医師の業務負担の軽減を図るため、医師事務作業補助者を充実するほか、看護師が医療業務に専念できるように病棟事務補助者の設置に向けた取組 再就職支援者研修を開催するなど看護師負担の軽減とともに高い患者サービスも可能な看護体制維持に必要な看護師数の確保 	<p>2 医師、看護師、コメディカル等の医療従事者の確保</p> <p>○医師の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 医師募集エージェントへの登録（インターネット等の活用） 募集情報を登録 5社（うち1社：採用情報提供サービスに係る有料契約を締結） 平成29年度 採用（医師）3名 常勤医不在の診療科（小児科、耳鼻いんこう科、泌尿器科、眼科）及び常勤医不足の診療科については、大学病院・県総合医療センター等からの支援医師（非常勤）により、診療体制を確保して診療を実施し、地域県民ニーズに対応した医療の推進を図った。 <p>【診療依頼延べ回数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,008回</td> <td>1,717回</td> <td>1,222回</td> </tr> </tbody> </table> <p>○看護師負担の軽減と看護体制維持に必要な看護師数の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 看護部において、ワークライフバランス（WLB：仕事とプライベートのバランスをとれるようにする取り組み）の推進に取り組んだ。 退職後の看護師が中心となって患者搬送を行う「ポーター制度」を引き続き行い、病棟看護師が部署を離れずケアに専念できるよう取り組んだ。 看護の質向上と拘束時間の短縮を目的として、全ての病棟において新たな看護方式「PNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）」を試行し、PNSの定着を図った。また、パートナーシップマインドを育成するために、マインド研修を行った（看護師の参加率は95.9%）。 WLB推進事業委員会を毎月開催し、院内誌「かえる通信」を通じて、職員紹介、福利厚生情報等の提供を行った。 	27年度	28年度	29年度	2,008回	1,717回	1,222回	III		多様な手段の積極的活用による医師確保の取組は努力が伺える。
27年度	28年度	29年度									
2,008回	1,717回	1,222回									

項目 No.	H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		評価委員会の検証																																																																																	
		<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己 評価	論 点	検 証 (案)																																																																																
		<ul style="list-style-type: none"> ・法人化のメリットである弾力的な職員採用（随時募集・年2回の就職試験）を行い、看護体制の維持に必要な看護師・看護補助者等を確保した。 ・再就職支援者研修を2回計画したが、参加者はなかったため、今後は、県看護協会・県ナースセンターが主催する看護職員等就業促進研修事業への参加、院内ポスターの掲示、下呂市が発行する機関誌への掲載など、再就職を支援する。(●) <p>【看護師等に係る採用活動の実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">職種別</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">常勤</td> <td>看護師</td> <td>8</td> <td>12</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>助産師</td> <td>1</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>保健師</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">非常勤</td> <td>(専門業務) 看護師</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>(業務補助) 看護師</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(専門業務) 看護補助者</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>(業務補助) 看護補助者</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各年度 4.1 採用者は、前年度の採用状況に含む。</p> <p>○コメディカル等の医療従事者の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より質の高い医療の提供に必要なコメディカル、医師事務作業補助者の確保に取り組んでいる。随時募集の実施や大学へのPRを行っているが、薬剤師の欠員（1人）が充足できない状態が続いている。薬剤師の確保について、新たにHPへの掲載、実習生4名の受入れ、就職ガイダンスへの参加など取り組みを行ったが、今後も引き続き薬剤師の確保に取り組む。(●) <p>【コメディカル（常勤）採用活動の実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種別</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬剤師</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>臨床検査技師</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>臨床工学技士</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>診療放射線技師</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>理学療法士</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>言語聴覚士</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>管理栄養士</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>社会福祉士</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各年度 4.1 採用者は、前年度の採用状況に含む。</p> <p>【医師事務作業補助者採用活動の実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>職種別</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(専門業務) 医師事務作業補助者</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※各年度 4.1 採用者は、前年度の採用状況に含む。</p>	職種別		27年度	28年度	29年度	常勤	看護師	8	12	14	助産師	1	-	-	保健師	-	-	-	非常勤	(専門業務) 看護師	3	1	1	(業務補助) 看護師	5	1	-	(専門業務) 看護補助者	-	-	-	(業務補助) 看護補助者	-	2	2	職種別	27年度	28年度	29年度	薬剤師	0	0	0	臨床検査技師	0	1	2	臨床工学技士	1	0	0	診療放射線技師	2	0	1	理学療法士	2	2	2	言語聴覚士	0	0	2	管理栄養士	0	0	1	社会福祉士	0	2	0	職種別	27年度	28年度	29年度	(専門業務) 医師事務作業補助者	0	1	2				
職種別		27年度	28年度	29年度																																																																																	
常勤	看護師	8	12	14																																																																																	
	助産師	1	-	-																																																																																	
	保健師	-	-	-																																																																																	
非常勤	(専門業務) 看護師	3	1	1																																																																																	
	(業務補助) 看護師	5	1	-																																																																																	
	(専門業務) 看護補助者	-	-	-																																																																																	
	(業務補助) 看護補助者	-	2	2																																																																																	
職種別	27年度	28年度	29年度																																																																																		
薬剤師	0	0	0																																																																																		
臨床検査技師	0	1	2																																																																																		
臨床工学技士	1	0	0																																																																																		
診療放射線技師	2	0	1																																																																																		
理学療法士	2	2	2																																																																																		
言語聴覚士	0	0	2																																																																																		
管理栄養士	0	0	1																																																																																		
社会福祉士	0	2	0																																																																																		
職種別	27年度	28年度	29年度																																																																																		
(専門業務) 医師事務作業補助者	0	1	2																																																																																		

項目 No.	H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		評価委員会の検証																					
		<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己 評価	論 点	検 証 (案)																				
04	<p>近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣の医療機関と連携強化することで、紹介・逆紹介を促進する。 ・下呂市立金山病院については、地域医療構想の趣旨を踏まえ地域医療を提供する体制の構築に向けて連携を図る。 <p><岐阜県立下呂温泉病院> 急性期医療（脳疾患、心疾患）、回復期医療、産科医療、二次救急医療、病棟機能（急性期病棟・地域包括ケア病棟・回復期病棟）</p> <p><下呂市立金山病院> 急性期医療、慢性期医療、一次救急医療、病棟機能（急性期病棟・療養病棟）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳血管障害後遺症等での長期入院患者については、下呂市立金山病院が受け皿の役目を果たすなどの連携を確保することで、地域で完結できる医療体制の更なる充実を図るため、連携会議を開催する。 ・地域の医療機関による高度医療機器の使用や開放型病床の共同利用に努めるなど病診・病病連携を推進するほか、下呂市医師会の会員として、理事会や症例発表会に参加し、医療水準の向上と連携強化を図る。 	<p>1 近隣の医療機関との役割分担の明確化と連携強化による紹介率・逆紹介率の向上</p> <p>近隣の医療機関との連携の強化を推進し、地域診療所（かかりつけ医）と当院の役割分担に努めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>27 年度</th> <th>28 年度</th> <th>29 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>34.4%</td> <td>37.8%</td> <td>41.3%</td> </tr> <tr> <td>紹介実施件数</td> <td>2,336 件</td> <td>2,513 件</td> <td>2,437 件</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>37.9%</td> <td>43.6%</td> <td>50.3 %</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実施件数</td> <td>3,881 件</td> <td>4,164 件</td> <td>4,550 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 歯科を除く。</p> <p>○下呂市立金山病院及び小坂診療所との連携 情報交換を行うなど連携の確保に努め、金山病院新人看護師の研修に当院が引き続き協力している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下呂市医療機関担当課長会議を平成 29 年 6 月 23 日に開催し、情報交換及び共有を行った。 ・金山病院新人看護師 1 名が、当院での研修に参加した。 ・下呂市主催による「下呂市地域医療セミナー2017」に協力し、岐阜大学医学部医学生 2 名を対象に、地域医療の現状等について説明した。 	項目	27 年度	28 年度	29 年度	紹介率	34.4%	37.8%	41.3%	紹介実施件数	2,336 件	2,513 件	2,437 件	逆紹介率	37.9%	43.6%	50.3 %	逆紹介実施件数	3,881 件	4,164 件	4,550 件	III		紹介率及び逆紹介率の向上が認められている点は努力が伺える。
項目	27 年度	28 年度	29 年度																						
紹介率	34.4%	37.8%	41.3%																						
紹介実施件数	2,336 件	2,513 件	2,437 件																						
逆紹介率	37.9%	43.6%	50.3 %																						
逆紹介実施件数	3,881 件	4,164 件	4,550 件																						
05	<p>4 予防医療の推進</p> <p>「生活の場の医療」の中で予防医学の基本となる健診を実施する。</p> <p>下呂市の住民健診については、市内全域から受け入れ、特に旧下呂町の 6 地区の受診機関として引き続き指定を受け、日曜健診にも取り組み、受診率の向上を図る。</p> <p>こうした積極的な健診の取り組みとともに、市・医療機関と連携し予防医療を推進する。</p> <p>また、認知機能低下予防研究会により、認知症患者の早期発見手法の開発（下呂方式による認知症判定の実績づくり）を進めるとともに、健診センターにおいて「ものわすれドック」を実施することで認知症の兆候を早期に発見し、症状の進行を緩和するための予防リハビリを実施していく。</p>	<p>4 予防医療の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 26 年度以後、旧下呂町（6 地区）の住民健診を当院で実施することにより、健康診断率の向上と予防医療の推進を図っている。平成 28 年度から新たに、下呂市乳がん、前立腺がん検診を受託しているが、平成 28 年度よりも約 150 人受診者が増加し、収益面での増収となった。また、勤労者のために、「日曜健診」を 3 回実施し、83 名の受診者を受け入れた。 <p>【日曜健診の実施人数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>27 年度</th> <th>28 年度</th> <th>29 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>72 名</td> <td>87 名</td> <td>83 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>【総合健診センター部 受診者数】 単位：名</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>27 年度</th> <th>28 年度</th> <th>29 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 日ドック</td> <td>1,053</td> <td>1,030</td> <td>1,069</td> </tr> <tr> <td>1 日+MR I</td> <td>88</td> <td>67</td> <td>63</td> </tr> </tbody> </table>	27 年度	28 年度	29 年度	72 名	87 名	83 名		27 年度	28 年度	29 年度	1 日ドック	1,053	1,030	1,069	1 日+MR I	88	67	63	IV		健康診断受診者数の増加やもの忘れドックの新設等、予防医療の推進が評価できる。		
27 年度	28 年度	29 年度																							
72 名	87 名	83 名																							
	27 年度	28 年度	29 年度																						
1 日ドック	1,053	1,030	1,069																						
1 日+MR I	88	67	63																						

項目 No.	H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			評価委員会の検証																																																																																
		<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己 評価	論 点	検 証 (案)																																																																																
	※下呂方式…下呂地域で独自に開発を進めている認知機能の低下を簡易的に判定するスクリーニングテスト	<table border="1"> <tr><td>脳ドック</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr> <tr><td>生活習慣病予防健診</td><td>1,450</td><td>1,556</td><td>1,699</td></tr> <tr><td>下呂市がん検診</td><td>1,161</td><td>1,598</td><td>1,626</td></tr> <tr><td>下呂市特定・すこやか健診</td><td>668</td><td>711</td><td>625</td></tr> <tr><td>定期健診 (下呂病院、下呂看護)</td><td>449</td><td>455</td><td>478</td></tr> <tr><td>下呂市肝炎ウィルス検査</td><td>65</td><td>63</td><td>51</td></tr> <tr><td>その他 (企業健診他)</td><td>536</td><td>672</td><td>691</td></tr> <tr><td>合計</td><td>5,473</td><td>6,156</td><td>6,307</td></tr> </table> <p>【健康診断収益の推移 (税抜)】 単位：千円</p> <table border="1"> <tr><td></td><td>27 年度</td><td>28 年度</td><td>29 年度</td></tr> <tr><td>健康診断収益</td><td>89,558</td><td>93,011</td><td>97,370</td></tr> </table> <p>健診日当日に、指導対象となる受診者を選出し、特定保健指導の勧奨や初回面接が実施できるよう業務の改善を行った結果、特定保健指導の実施件数が、平成 28 年度より 101 件増の 277 件となった。</p> <p>今後、さらに実施件数を増やすため、健診日初回面接を推奨していくとともに、協会けんぽの受診者や集合契約の受診者などに対して、重点的に指導勧奨を実施していく。</p> <p>【特定保健指導実績】</p> <table border="1"> <tr><td></td><td>27 年度</td><td>28 年度</td><td>29 年度</td></tr> <tr><td></td><td>103 件</td><td>176 件</td><td>277 件</td></tr> </table> <p>【特定保健指導実施率】 単位：%</p> <table border="1"> <tr><td></td><td>27 年度</td><td>28 年度</td><td>29 年度</td></tr> <tr><td>県職員</td><td>75.0</td><td>75.0</td><td>88.0</td></tr> <tr><td>県警</td><td>60.0</td><td>75.0</td><td>66.7</td></tr> <tr><td>教職員</td><td>56.3</td><td>61.2</td><td>68.1</td></tr> <tr><td>協会けんぽ</td><td>17.9</td><td>29.1</td><td>43.4</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・脳MRI のがん検査受診者数については、全体として前年度より 21 件増加しており、がん等の早期発見に貢献することができた。 ・認知症は進行性の疾患であり、早期発見、早期治療により認知症の予防や進行を抑制することができるため、平成 29 年度に「もの忘れドック」を新設し、22 件の受診があった。 ・また、平成 28 年度に導入した「アミノインデックスがんリスクスクリーニング検査」については、3 名の受診があった。 <p>【脳MRI、胸部CT、腹部CT 等がん検査受診者数】 単位：名</p> <table border="1"> <tr><td>項 目</td><td>27 年度</td><td>28 年度</td><td>29 年度</td></tr> <tr><td>脳MRI</td><td>125</td><td>106</td><td>127</td></tr> <tr><td>胸部CT</td><td>134</td><td>115</td><td>115</td></tr> </table>	脳ドック	3	4	5	生活習慣病予防健診	1,450	1,556	1,699	下呂市がん検診	1,161	1,598	1,626	下呂市特定・すこやか健診	668	711	625	定期健診 (下呂病院、下呂看護)	449	455	478	下呂市肝炎ウィルス検査	65	63	51	その他 (企業健診他)	536	672	691	合計	5,473	6,156	6,307		27 年度	28 年度	29 年度	健康診断収益	89,558	93,011	97,370		27 年度	28 年度	29 年度		103 件	176 件	277 件		27 年度	28 年度	29 年度	県職員	75.0	75.0	88.0	県警	60.0	75.0	66.7	教職員	56.3	61.2	68.1	協会けんぽ	17.9	29.1	43.4	項 目	27 年度	28 年度	29 年度	脳MRI	125	106	127	胸部CT	134	115	115			
脳ドック	3	4	5																																																																																		
生活習慣病予防健診	1,450	1,556	1,699																																																																																		
下呂市がん検診	1,161	1,598	1,626																																																																																		
下呂市特定・すこやか健診	668	711	625																																																																																		
定期健診 (下呂病院、下呂看護)	449	455	478																																																																																		
下呂市肝炎ウィルス検査	65	63	51																																																																																		
その他 (企業健診他)	536	672	691																																																																																		
合計	5,473	6,156	6,307																																																																																		
	27 年度	28 年度	29 年度																																																																																		
健康診断収益	89,558	93,011	97,370																																																																																		
	27 年度	28 年度	29 年度																																																																																		
	103 件	176 件	277 件																																																																																		
	27 年度	28 年度	29 年度																																																																																		
県職員	75.0	75.0	88.0																																																																																		
県警	60.0	75.0	66.7																																																																																		
教職員	56.3	61.2	68.1																																																																																		
協会けんぽ	17.9	29.1	43.4																																																																																		
項 目	27 年度	28 年度	29 年度																																																																																		
脳MRI	125	106	127																																																																																		
胸部CT	134	115	115																																																																																		

項目 No.	H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			評価委員会の検証																																																								
		<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己 評価	論 点	検 証 (案)																																																								
		<table border="1"> <tr><td>腹部CT</td><td>119</td><td>102</td><td>93</td></tr> <tr><td>全身MRI・CT</td><td>66</td><td>39</td><td>38</td></tr> <tr><td>大腸CT</td><td>2</td><td>2</td><td>5</td></tr> <tr><td>前立腺MRI</td><td>—</td><td>—</td><td>5</td></tr> <tr><td>もの忘れドック</td><td>—</td><td>—</td><td>22</td></tr> <tr><td>スクリーニング検査(※)</td><td>—</td><td>6</td><td>3</td></tr> <tr><td>計</td><td>446</td><td>370</td><td>408</td></tr> </table> <p>※アミノインデックスがんリスクスクリーニング検査</p> <p>○下呂地域認知機能低下予防研究会 ・下呂地域における「早期認知症予防システムの構築」を目指し、下呂市(地域包括センター)及び下呂市医師会及び薬剤師会と連携し、「認知症早期発見のための下呂式簡易知能検査」や「予防リハビリ」について検討を進めるとともに、地域シニアクラブの協力を得て、実際に試行することにより、その手法と有効性について検証を推進した。</p> <p>【認知機能低下予防リハビリ研修(集団指導)】</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>実績</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>実施回数</td><td>2回</td><td>26回</td><td>12回</td></tr> <tr><td>実参加者数</td><td>23名</td><td>157名</td><td>168名</td></tr> <tr><td>参加クラブ数</td><td>1団体</td><td>10団体</td><td>3団体</td></tr> </tbody> </table> <p>【予防リハビリ指導(院内個別指導)】</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>実績</th><th>27年度</th><th>28年度</th><th>29年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>症例数</td><td>4例</td><td>5例(2)</td><td>1例</td></tr> <tr><td>延べ実施数</td><td>23回</td><td>14回</td><td>3回</td></tr> </tbody> </table> <p>※H28 5症例中、うち2例はH27と同一症例</p>	腹部CT	119	102	93	全身MRI・CT	66	39	38	大腸CT	2	2	5	前立腺MRI	—	—	5	もの忘れドック	—	—	22	スクリーニング検査(※)	—	6	3	計	446	370	408	実績	27年度	28年度	29年度	実施回数	2回	26回	12回	実参加者数	23名	157名	168名	参加クラブ数	1団体	10団体	3団体	実績	27年度	28年度	29年度	症例数	4例	5例(2)	1例	延べ実施数	23回	14回	3回			
腹部CT	119	102	93																																																										
全身MRI・CT	66	39	38																																																										
大腸CT	2	2	5																																																										
前立腺MRI	—	—	5																																																										
もの忘れドック	—	—	22																																																										
スクリーニング検査(※)	—	6	3																																																										
計	446	370	408																																																										
実績	27年度	28年度	29年度																																																										
実施回数	2回	26回	12回																																																										
実参加者数	23名	157名	168名																																																										
参加クラブ数	1団体	10団体	3団体																																																										
実績	27年度	28年度	29年度																																																										
症例数	4例	5例(2)	1例																																																										
延べ実施数	23回	14回	3回																																																										
10	<p>1 地域医療水準の向上 地域医療研究研修センターでは、岐阜大学地域医療医学センター及び岐阜県総合医療センターとの密接な連携の下に、二次医療圏における医療提供体制の課題と解決策に関する調査研究及び当院を実践フィールドとした地域医療学の研究を行うことで、地域医療を担う医師の養成に取り組む。</p> <p>また、二次救急体制の課題検討のため、下呂市及び中津川市消防本部と当院医師及びコメディカルとの情報交換会を開催し、症例発表や講演会を通じて地域メディカルコントロールの連携強化を図る。</p> <p>病診連携を推進し、開業医との情報交換を積極的に行うとともに、高度医療機器や開放型病床の利用促進により地域医療の向上を図る。</p>	<p>1 地域医療水準の向上 地域医師会との情報交換会を原則第1木曜日に実施し、地域開業医との連携を図るとともに、下呂市医師会主催の学術講演会において座長・演者を努めるなどしている。</p> <p>また、二次医療体制の課題検討のため、下呂市及び中津川市消防本部との情報交換会を毎月開催。症例発表や講演会を通して地域メディカルコントロールの連携を強化し、救急医療体制の充実強化を図った。</p> <p>飛騨地域メディカルコントロール協議会の感染防止部会に感染管理認定看護師が参加し、共同して病院前救護における感染対策活動を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会議：2回(5月12日、1月12日) ・感染防止マニュアル作成ワーキング会議：3回(9月8日、9月21日、10月30日) ・感染対策研修会：1回(3月2日) 	III		地域開業医等の医療機器の共同利用が増加しており、努力が伺える。																																																								

項目 No.	H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		評価委員会の検証																																					
		<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己 評価	論 点	検 証 (案)																																				
		<p>【当院医療機器の地域開業医等の共同利用状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>医療機器</th> <th>27 年度</th> <th>28 年度</th> <th>29 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MR I</td> <td>133 件</td> <td>125 件</td> <td>155 件</td> </tr> <tr> <td>C T</td> <td>20 件</td> <td>25 件</td> <td>29 件</td> </tr> <tr> <td>心エコー</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>頸動脈エコー</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>153 件</td> <td>150 件</td> <td>186 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○開放型病床の導入 医療資源の有効な活用と地域連携の推進を目指し、地元医師会及び歯科医師会等の協力のもと、平成 24 年度から開放型病床 5 床を運用しており、患者に対し安心した療養環境の提供が図られている。</p> <p>【開放型病床利用実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>27 年度</th> <th>28 年度</th> <th>29 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数 (実人数)</td> <td>36 名</td> <td>16 名</td> <td>15 名</td> </tr> <tr> <td>利用延べ人数</td> <td>732 名・日</td> <td>245 名・日</td> <td>335 名・日</td> </tr> </tbody> </table>	医療機器	27 年度	28 年度	29 年度	MR I	133 件	125 件	155 件	C T	20 件	25 件	29 件	心エコー	—	—	1 件	頸動脈エコー	—	—	1 件	計	153 件	150 件	186 件	項 目	27 年度	28 年度	29 年度	利用者数 (実人数)	36 名	16 名	15 名	利用延べ人数	732 名・日	245 名・日	335 名・日			
医療機器	27 年度	28 年度	29 年度																																						
MR I	133 件	125 件	155 件																																						
C T	20 件	25 件	29 件																																						
心エコー	—	—	1 件																																						
頸動脈エコー	—	—	1 件																																						
計	153 件	150 件	186 件																																						
項 目	27 年度	28 年度	29 年度																																						
利用者数 (実人数)	36 名	16 名	15 名																																						
利用延べ人数	732 名・日	245 名・日	335 名・日																																						
14	<p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備</p> <p>診療継続計画を用いて、大規模災害等緊急事態においても病院としての機能を十分発揮できるよう緊急時における参集手段の確保、非常用自家発電等の燃料及び医療物資(医薬品、診療材料、給食材料等)の備蓄等、災害時医療体制の充実強化に努めるほか、訓練等による検証に取り組む。</p>	<p>1 診療継続計画の作成及び訓練等による体制の整備</p> <p>新たに事業継続計画 (BCP) を策定、運用を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害発生時における病院事業継続 (主に災害対策本部の立ち上げと災害時医療への移行) について、各所属 (班別) 別にアクションシートを定めた。 <p>なお、今回の事業継続計画は、発災時から災害患者等の受入れまでを中心に策定を行っており、その後の行動や対策及び使用する付属文書等については今後検討していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中部ブロック DMA T 訓練への参加 (協力) と併せて、下呂温泉病院独自訓練 (事業継続計画) を実施した。 <p>平成 29 年 10 月 8 日 参加者約 70 名</p>	III		事業継続計画 (BCP) の策定及び運用開始について努力が伺える。																																				
18	<p>職員の実績や能力を職員の給与に反映し、職員の人材育成及び人事管理に活用するための公正で客観的な人事評価制度の構築と試行を実施する。</p>	<p>意欲をもって働くことができる人事評価制度の構築に向けて、平成 28 年度から、事務局非常勤職員に対する人事評価の本格施行、事務局常勤職員に対する試行 (年度後半) を行っているが、平成 29 年度から、事務局常勤職員に加えコメディカル職員に対して、年間を通した人事評価 (試行) を行った。</p> <p>また、職員の実績や資格等に対しても、再評価し、特別昇給への反映などで職員のモチベーションが下がらないようにした。</p> <p>看護部においては、引き続きクリニカルラダー評価により昇格・昇任・特別昇給を実施した。</p> <p>また、非常勤看護補助者については、評価表を作成し、自己評価後、師長・部長等面接を行うことにより、意欲向上に努めた。</p> <p>組織が望む能力を示したことで各自振り返り、教育への希望や業務への提案をするなどの姿勢がみられるようになった。</p>	IV		人事評価制度について対象者の拡充は評価できる。今後、運用効果の検証や、医師の人事評価制度の構築に期待する。																																				

項目 No.	H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		評価委員会の検証																					
		<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己 評価	論 点	検 証 (案)																				
21	情報セキュリティ基本方針・対策基準に基づく業務の情報セキュリティ対策の充実及びチェック体制の確立に努めるとともに、職員等を対象に院内研修を実施し情報セキュリティ意識の向上に取り組む。	新規採用職員に対する情報セキュリティ研修を実施するとともに、日々進化する未知のウイルス・不正プログラムに対応するため次世代ファイアウォールを導入し、セキュリティ強化を図った。	Ⅲ		チェック体制の確立及び全職員の意識向上等、情報セキュリティ対策の充実を図りたい。																				
22	<p>他の病院の取組を参考に、複数年契約や複合契約、長期継続契約などの多様な契約手法の検討、導入により、契約事務の集約化・簡素化・迅速化を図る。</p> <p>特に、高度医療機器については、購入後のメンテナンス費用も考慮する必要があることから、メンテナンスも含めた入札及び契約方法の導入について検討を行う。</p> <p>また、既に締結した保守契約については、常に見直しを行い、病院全体として支出を抑えていくよう精査を行う。</p> <p>薬剤・診療材料の購入にあたっては、より安価に購入するよう努める。</p>	<p>【管財担当】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度分からの電気受給契約については、契約方法を一者随契から一般競争入札とし、経費削減を図った。 ・医療機器のメンテナンス費用（保守委託）については、各部門長及び実施業者と業務内容の精査とその必要性を協議し、複数年契約業務も含めてスポット契約に切り換える等大幅に内容を見直し、経費削減を図った。 <p style="text-align: right;">単位：千円（税込）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>契約額</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気料金</td> <td style="text-align: right;">81,425</td> <td style="text-align: right;">78,376</td> <td style="text-align: right;">▲3,049</td> </tr> <tr> <td>放射線機器保守 11 件</td> <td style="text-align: right;">66,871</td> <td style="text-align: right;">51,202</td> <td style="text-align: right;">▲15,669</td> </tr> <tr> <td>検査装置保守 7 件</td> <td style="text-align: right;">12,164</td> <td style="text-align: right;">4,115</td> <td style="text-align: right;">▲8,049</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">160,460</td> <td style="text-align: right;">133,693</td> <td style="text-align: right;">▲26,767</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、見直しによる修繕費の増加も考えられるため、見直しに伴う各機器の保守委託料とスポット契約後の修繕費を集計し、複数年年度と比較・分析の上、関係部署とより有利な契約方針を決定していくこととする。 <p>○次の維持管理業務については、平成 30 年度から 3 年間の複数年契約を改めて締結し、契約事務の集約化・簡素化・効率化を図るとともに、経費の節減に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警備業務、機械、監視室等保全管理及び電話交換業務、建物清掃委託業務 	契約額	H28	H29	減額	電気料金	81,425	78,376	▲3,049	放射線機器保守 11 件	66,871	51,202	▲15,669	検査装置保守 7 件	12,164	4,115	▲8,049	計	160,460	133,693	▲26,767	Ⅲ		電気料金、医療機器の保守委託等での経費節減は評価できる。
契約額	H28	H29	減額																						
電気料金	81,425	78,376	▲3,049																						
放射線機器保守 11 件	66,871	51,202	▲15,669																						
検査装置保守 7 件	12,164	4,115	▲8,049																						
計	160,460	133,693	▲26,767																						

項目 No.	H29 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		評価委員会の検証																	
		<ul style="list-style-type: none"> ・特に進捗した取組 ・その他の主な取組 ・今後の課題・問題点 (●) 	自己 評価	論 点	検 証 (案)																
25	「2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための取組」で定めた計画を確実に実施することにより、業務運営の改善及び効率化を進めるなどして、中期目標の期間の最終年度までに、経常収支比率を100%以上、医業収支比率を100%以上及び職員給与費対医業収益比率を60%以下とすることを旨とする。	<p>【経常収支比率】(●)</p> <p>経常収支比率について、収支計画の設定比率91.1%に対して、決算では89.6%となり、1.5ポイント計画を下回った。</p> <p>【医業収支比率】(●)</p> <p>医業収支比率について、収支計画の設定比率95.2%に対して、決算では93.1%となり、2.1ポイント計画を下回った。</p> <p>【職員給与費対医業収益比率】(●)</p> <p>職員給与費対医業収益比率について、収支計画の設定比率78.7%に対して、決算では80.6%となり、1.9ポイント下回った。</p> <p>次年度以降、引き続き計上収支比率及び医業収支比率100%以上、職員給与費対医業収益比率60%以下を目指して経営努力を続けていく。</p> <p>【経常収支比率・職員給与費対医業収益比率等】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標区分</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経常収支比率</td> <td>86.6%</td> <td>87.4%</td> <td>89.6%</td> </tr> <tr> <td>職員給与費対医業収益比率</td> <td>80.9%</td> <td>82.9%</td> <td>80.6%</td> </tr> <tr> <td>医業収支比率</td> <td>90.6%</td> <td>90.8%</td> <td>93.1%</td> </tr> </tbody> </table>	指標区分	27年度	28年度	29年度	経常収支比率	86.6%	87.4%	89.6%	職員給与費対医業収益比率	80.9%	82.9%	80.6%	医業収支比率	90.6%	90.8%	93.1%	II		経常収支比率、医業収支比率及び職員給与費対医業収益比率の確実な改善に向け、引き続き努力されたい。
指標区分	27年度	28年度	29年度																		
経常収支比率	86.6%	87.4%	89.6%																		
職員給与費対医業収益比率	80.9%	82.9%	80.6%																		
医業収支比率	90.6%	90.8%	93.1%																		
26	<p>1 職員の就労環境の整備</p> <p>医療従事者の業務負担を軽減するため、必要な人数の確保に努めるとともに、時間外勤務の縮減等の勤務環境の改善を図る。また、職員の実情に応じた柔軟な勤務形態の導入等次の対策を講じる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変則2交代制や2交代制等、多様な勤務形態の導入による人員の確保に努め、看護職員の業務負担の軽減を図る。 ・管理当直業務については、非常勤業務補助職員を増員して対応することにより、常勤職員の時間外勤務を軽減する。 ・院内相談窓口の機能を強化する。 ・ワークライフバランスの向上、労務管理の手引き書の作成に取り組む等就労環境の整備を行う。 ・新卒看護職員卒後研修や再就職支援研修を開催し、看護実践能力の習得を支援する。 ・職員が高い意欲を持ち、能力を発揮できる病院を目指す、学会等へ参加する機会の確保と、病院内における研修会、講演会等の開催に努める。 ・ハラスメントの防止につき、必要な措置を講じる。 	<p>1 職員の就労環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○夜間救急外来における当直受付業務に係る常勤職員の負担軽減【No.3 再掲】 ・平成27年度まで常勤職員のみで行っていた夜間当直受付業務について、平成29年度に新たに3名の消防職員OBを追加し計5名とした。これにより、常勤職員の夜間当直業務を廃止し、負担の軽減を図った。 ○こども参観日の開催 ・ワークライフバランスに関する取り組みの一環として、職員の子どもの対象にした「こども参観日」を開催し、子どもたちに病院見学や病院の役割の説明等を行った。(開催日：12月27日、1月5日) ○労務管理・ハラスメント研修の実施 ・社会保険労務士を講師に、管理職向けの「ハラスメント研修」を開催し、職員の労務管理やハラスメント防止のための注意点等について講義を受けた。開催日：2回(5/15、6/12) ○労働基準監督署による臨検により是正勧告を受けたため、年度内に改善報告を提出し、時間外勤務等の適正化に向け、時間外勤務の事前命令・事後確認の徹底、電子カルテアクセスログ等の適正管理、過重労働の縮減対策等に取り組んでいる。 	II		非常勤専門職員を増員し、常勤職員の当直業務を廃止した取組は努力が伺える。また、高山労働基準監督署からの勧告を真摯に受け止め改善方策を講じており、引き続き改善に向けて努力されたい。																